

五十鈴川水系五十鈴川洪水浸水想定区域図【下流】（想定最大規模）



1 説明文

(1) この図は、五十鈴川水系五十鈴川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の五十鈴川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により五十鈴川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	宮崎県
(2) 指定年月日	平成30年12月6日
(3) 告示番号	宮崎県告示第936号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
(5) 対象となる水位周知河川	五十鈴川水系五十鈴川（実施区間） 左右岸 東臼杵郡門川町大字川内字出来所更生橋から海まで
(6) 指定の前提となる降雨	五十鈴川流域の9時間総雨量516mm
(7) 関係市町村	門川町

0 0.25 0.5 1 km

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

	0.5m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	10.0m以上の区域
	市町境界ライン
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

※この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）を使用した。（承認番号 平30情使 第915号）